

「身体能力の練習同様に、心の練習もあっていいのでは」へのコメント

記事を目にしたメル友から、早速コメントをいただいています。

参考までに紹介します。

更にコメントをいただきましたら、随時当ファイルに追加・掲載します。

2008. 6. 15. 阿部幸泰

④「心の練習」のHP，読みました。

人って、自分の行動の特徴をつかむのって意識しないとできませんよね。

昨日、大学で勉強した中でも、自分の特徴をつかんで生きていくことの大切さであったり、相手の行動を客観的にとらえることの難しさを感じたりしてきました。

ただ、やっぱり怖いのが、育ってきた環境での影響が大きく、ゆがみを生じてしますこと。

阿部さんの「性格」のHPにも通じますが、親の係わりって、子どもにとってとても大きいですね。

ゆえに、怖さを感じます。

子どもを育てるということは、それだけの責任がありますし、親としても学ぶ姿勢って大切ですね。

そして、私は今も「心の練習中」だと思いました。

③記事を拝見しました！

私は秋葉原の事件を聞いたときは、何でこんな惨い事をするのだろうと思いました。

しかし授業やニュースで後になり加害者の背景が徐々にわかりました。

確かに人の命を無差別に奪った加害者は絶対に許されませんが、もし加害者がもっと人との関わりや親との会話と言うものを経験していればきっとこのような事にはならな

かったと思います。

私はこれからこのように思いやり・情のない事件が増えると思います！

今は親子の中でも会話が少ない家庭がさまざまに子供にとって【人との関わり】というものの大事さが薄れつつあるからです。

なのでこの事件によって会話・関わりがどれだけ大切かと言う事がわかりました。

阿部先生の記事によって普段客観的に見ていたニュースを深く考えるようにして行きたいと思います。

ありがとうございました。

②秋葉原の事件のホームページ読ませて頂きました。

犯人もどうにか人とコミュニケーションをとりたくてブログに心情など載せていたんだらうなと思いました。

また他人への怒りの気持ちの下には寂しいという気持ちがあったのかなと思いました。

相手を大事にしないと自分も大事にされないということをどこかで学べていたらよかったですと思いました。

①HP読みました。

「心の練習」をちょっとずつはじめて行こうと思います。